

総務常任委員会 所管事務報告

資 料

令和3年10月28日

第5次西宮市総合計画に係る
事業計画の見直しについて
～財政収支見通しと事業見直しの考え方～

政策局 政策総括室 政策推進課

財務局 財務総括室 財政課

1. 計画期間の財政収支見通し

(1) 前提条件（積算の考え方）

①基本事項

- ・普通会計の**一般財源ベース**により作成しています。
- ・令和3年度以降は2年度決算を踏まえて、費目ごとの推計を積み上げて算出しました。
- ・**経済成長率等**は、内閣府の「中長期の経済財政に関する試算（令和3年7月21日経済財政諮問会議提出）」の「ベースラインケース」を採用しています。
- ・**将来人口推計**は、「西宮市の将来人口推計（平成30年9月）」をもとにしています。

②歳入

- ・**市税**は、令和3年度の各税目の調定見込額を基準とし、経済成長率や税制改正、人口の増減による影響額を反映して推計しました。
- ・**譲与税・交付金等**は、現状と同額程度で推移するものとし、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症に係る固定資産税の減免が地方特例交付金で措置される分を見込んでいます。
- ・**地方交付税・臨時財政対策債**は、令和3年度交付決定額をもとに、市税収入や基準財政需要額に算入される公債費、社会保障関係経費などの増減による影響額を反映しました。
- ・**その他収入**は、道路占用料などは同額程度で推移するものとし、市有地の売却収入についても、令和3年度当初予算ベースで推移するものとしています。

③歳出

- ・**人件費**は、令和3年4月の実人員をもとに、消防職員の定数増などを見込んでいます。
また、退職者は翌年度に新人職員に代わるものとして「新陳代謝効果額」を反映しています。
- ・**扶助費**は、これまでの実績等を勘案したうえで、人口の増減による影響額や今後の保育需要の伸びなどを見込んでいます。
- ・**公債費**は、既発債分については、確定による今後の償還予定額を、令和3年度の新発債分については一定の条件により借り入れたものとして算出しています。
- ・**投資的経費**は、令和4年度以降は過年度に設定した債務負担行為による償還額等を計上しています。
- ・**その他経費**は、物件費、維持補修費、補助費等、繰出金などについて、費目ごとに推計しています。

(2) 試算結果

財政収支見直し

(単位：百万円)

区 分	R1年度 (決算)	R2年度 (決算)	R3年度 (決算見込)	R4~5年度	R6~10年度	計
歳 入 A	108,552	115,319	112,443	221,865	552,799	774,664
市税	87,639	87,653	85,653	171,368	424,837	596,205
地方譲与税・交付金等	11,221	12,868	13,334	26,032	65,128	91,160
地方交付税・ 臨時財政対策債	6,848	6,547	11,535	20,623	53,237	73,860
その他収入	2,844	8,251	1,921	3,842	9,597	13,439
歳 出 B	113,602	110,888	115,708	214,806	533,726	748,532
義務的経費	62,884	62,963	64,140	130,132	322,049	452,181
投資的経費（過年度）	1,031	1,011	984	1,851	2,475	4,326
投資的経費（現年）	5,173	5,483	4,890			
その他経費	44,514	41,431	45,694	82,823	209,202	292,025
歳入歳出差引 C (A - B)	△ 5,050	4,431	△ 3,265	7,059	19,073	26,132

上記の補填財源 D	5,667	318	3,265	0	0	0
前年度繰越金 (財政基金積立分を除く)	367	318	2,383	0	0	0
財政基金等 取崩額	5,300	0	882	0	0	0

補填後の実質収支 C + D	617	4,749	0	7,059	19,073	26,132
----------------	-----	-------	---	-------	--------	--------

区 分	R1末 残高	R2末 残高	R3末 残高	R4~5 基金積立額	R6~10 基金積立額	使用可能基金額
財政基金等 残高	21,051	21,357	22,835	0	0	22,835
公共施設保全積立基金 残高	3,604	3,933	4,569	1,200	3,000	8,769
都市計画事業基金 残高	-	412	2,659	0	0	2,659
計	24,655	25,702	30,063	1,200	3,000	34,263

R4以降に活用可能な一般財源	60,395
----------------	---------------

(3) 第5次総合計画策定当初における財政収支見通しとの比較

第5次総合計画策定当初における財政収支見通しとの比較は下表のとおりです。

財政収支試算表（普通会計一般財源ベース）

（単位：百万円）

区 分		当初（ア）			R3時点（イ）			差引（イ）－（ア）		
		R1～3	R4～10	計	R1～3	R4～10	計	R1～3	R4～10	計
歳入	市 税	256,830	598,310	855,140	260,945	596,205	857,150	4,115	△ 2,105	2,010
	地方譲与税・交付金等	32,439	80,283	112,722	37,423	91,160	128,583	4,984	10,877	15,861
	地方交付税・臨時財政対策債	28,149	67,984	96,133	24,930	73,860	98,790	△ 3,219	5,876	2,657
	その他収入	11,514	14,021	25,535	13,016	13,439	26,455	1,502	△ 582	920
	合 計 A	328,932	760,598	1,089,530	336,314	774,664	1,110,978	7,382	14,066	21,448
歳出	義務的経費	187,628	435,201	622,829	189,987	452,181	642,168	2,359	16,980	19,339
	人件費	95,574	222,128	317,702	100,043	239,876	339,919	4,469	17,748	22,217
	扶助費	50,852	121,602	172,454	48,374	127,693	176,067	△ 2,478	6,091	3,613
	公債費	41,202	91,471	132,673	41,570	84,612	126,182	368	△ 6,859	△ 6,491
	投資的経費	24,123	4,326	28,449	18,572	4,326	22,898	△ 5,551	0	△ 5,551
	現年度事業（事業計画）	21,097		21,097	15,546		15,546	△ 5,551	0	△ 5,551
	過年度債務負担行為	3,026	4,326	7,352	3,026	4,326	7,352	0	0	0
	その他経費	124,667	296,884	421,551	131,639	292,025	423,664	6,972	△ 4,859	2,113
	物件費	46,496	111,977	158,473	44,440	102,614	147,054	△ 2,056	△ 9,363	△ 11,419
	維持補修費	9,025	21,735	30,760	10,608	25,467	36,075	1,583	3,732	5,315
	補助費等	24,580	53,954	78,534	28,078	54,666	82,744	3,498	712	4,210
	繰出金	39,940	103,790	143,730	40,152	103,874	144,026	212	84	296
	その他	4,626	5,428	10,054	8,361	5,404	13,765	3,735	△ 24	3,711
小 計 B	336,418	736,411	1,072,829	340,198	748,532	1,088,730	3,780	12,121	15,901	
歳入歳出差引C（A－B）	△ 7,486	24,187	16,701	△ 3,884	26,132	22,248	3,602	1,945	5,547	

また、各費目における金額の増減理由の分析は次のとおりとなります。

歳入

- ・**市税**は、令和元年度と2年度において当初の見込みより増となりましたが、3年度以降は新型コロナウイルスの影響により、減収の状況が続くと見込まれるため、計画期間全体では20億円程度の増額にとどまっています。
- ・**譲与税・交付金等**は、地方消費税交付金の伸びや、法人事業税交付金の新設などにより増となっています。
- ・**地方交付税・臨時財政対策債**は、令和3年度以降の市税収入の減に伴い、その減収分が地方交付税・臨時財政対策債によって一定補填されると見込まれることから、当初の見込みよりも増となっています。

歳出

- ・**人件費**は、令和2年度から会計年度任用職員制度が導入されたことや、人事院勧告に基づく一時金の増などが、当初の収支見直しには入っていないことから大幅な増となっています。
- ・**扶助費**は、障害者介護給付費の利用者数増や保育需要の増により増となっています。
- ・**公債費**は、事業の先送りなどによって投資的経費が当初の見込みより減となったことにより、減となっています。
- ・**投資的経費**は、事業の先送りなどにより前期の事業費が減となっています。
- ・**その他経費**では、会計年度任用職員制度の導入により**物件費**が減となっているほか、病院事業会計への補助金や国費等の返還金の増により**補助費等**が増となっています。

2. 今後の財政状況と事業計画の見直しについて

(1) 今後の財政状況について

平成29年度、30年度においては、投資的事業の実施が事業進捗の遅れ等により、想定を下回ったことや、歳入が上振れしたことにより、財政基金等の取崩に頼らずに収支の均衡が保たれていましたが、令和元年度は扶助費などの社会保障関係経費や物件費の増などにより歳出が増え、財政基金の取り崩しは53億円となりました。令和2年度は、財政基金の取り崩しは発生せず、決算剰余金が47億円となりましたが、臨時的な収入である土地開発公社貸付元金収入の55億円があったことを考えると、実質的には赤字となっています。

今後の財政収支見通しでは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響として、市税の減収があるものの、令和3年度の地方交付税では減収分に見合う額が交付されています。令和4年度以降も地方交付税の措置が現行の水準で続くとすれば、市税の減収分も一定額がカバーされることとなりますが、国が莫大な借金を抱えている状況において、地方交付税や補助金等が現行の水準で今後も維持されるかは懸念されるところです。また、市税の回復についても相当の時間が必要となると見込んでおり、未だ新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せない中、今後の本市財政に与える影響は不確定であり、景気の動向や今後必要となる経費についても予測は困難な状況です。

(2) 事業計画の見直しについて

令和3年度については、地方交付税の措置もあったことから新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きくでませんでした。今後の財政状況については国の動向や社会情勢の変化など予測ができない要素も多く、依然として不透明な状況です。そのため、今回の事業見直しにつきましては、令和2年6月に公表しました「新型コロナウイルス感染症の影響を見据えた事業等の取り扱いについて」において、後年度の財政負担が大きいため予算執行等を制限する事業としてお示しした10事業と、事業規模が大きい本庁舎周辺整備事業のうち阪神西宮駅北地区関連を対象とします。

(3) 各事業の今後の実施方針

事業の進捗状況が、着手直前となっていた事業につきましては、「着手」、「見直し検討」、「実施保留」の判断をします。

事業実施に向けて協議や調査をしていた事業につきましては、基本的には「引き続き検討」とします。

未着手の事業につきましては、「実施保留」とします。

「着手」以外の判断をした事業につきましては、今後の財政状況をみて事業の実施時期等を判断していくこととします。

事業名	現状	方針	着手・見直し・保留の考え方
市営江上町住宅建替事業	着手可能	着手	耐震性に課題があること、施設総量の縮減に繋がる建替事業であり今後の市営住宅の建替スケジュールにも影響し、事業費についてもこれ以上の精査は難しいため、着手とする
(仮称)越木岩センター整備事業	着手可能	着手	耐震性に課題があること、既に地元等との調整も進んでおり、事業費についてもこれ以上の精査は難しいため、着手とする
西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業	着手可能	見直し検討	財政状況の先行きが不透明であり、事業費が高額であることから、着手前に改めて事業費を精査する
西部工場解体整備事業	着手可能	実施保留	一旦保留とするが、施設の保全状態なども踏まえ、今後の予算編成や実施計画において調整する
本庁舎周辺整備事業(阪神西宮駅北地区関連)	協議中	見直し検討	関係事業者と事業内容について調整を進めているが、財政状況の先行きが不透明となったため、改めて事業内容を精査する
今津西線(街路事業)	協議中	引き続き検討	着手に向けて関係機関等との協議を進めていく
阪急武庫川新駅設置事業	協議中	引き続き検討	現時点では関係機関等との調整を進めているところなので、引き続き協議を進めていく
丸山線整備事業	協議中	引き続き検討	現時点では地元等との協議を進めているところなので、引き続き協議を進めていく
阪急電鉄神戸本線連続立体交差検討事業	協議中	引き続き検討	現時点では関係機関等との調整が整っていないので、引き続き協議を進めていく
甲東瓦木地区及び武庫川新駅周辺都市基盤整備事業	未着手	実施保留	未着手の事業であることから、一旦保留とし、今後の予算編成や実施計画において調整する
甲子園浜多目的グラウンド整備事業	未着手	実施保留	未着手の事業であることから、一旦保留とし、今後の予算編成や実施計画において調整する

財政収支試算表（普通会計一般財源ベース）

（単位：百万円）

区分	H28年度 (決算)	H29年度 (決算)	H30年度 (決算)	R1年度 (決算)	R2年度 (決算)	R3年度 (決算見込)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	第 5 次 総 合 計 画			
														R1~3年度	R4~10年度	計	
歳入	市 税	85,893	85,767	86,896	87,639	87,653	85,653	85,422	85,946	84,941	85,312	85,489	84,522	84,573	260,945	596,205	857,150
	地方譲与税・交付金等	9,839	10,901	10,999	11,221	12,868	13,334	13,016	13,016	13,026	13,026	13,026	13,025	13,025	37,423	91,160	128,583
	地方交付税・ 臨時財政対策債	10,726	9,597	8,448	6,848	6,547	11,535	10,713	9,910	10,804	10,381	10,391	10,861	10,800	24,930	73,860	98,790
	その他収入	2,417	3,684	2,622	2,844	8,251	1,921	1,921	1,921	1,921	1,919	1,919	1,919	1,919	13,016	13,439	26,455
	合 計 A	108,875	109,949	108,965	108,552	115,319	112,443	111,072	110,793	110,692	110,638	110,825	110,327	110,317	336,314	774,664	1,110,978
歳出	義務的経費	61,759	61,024	60,577	62,884	62,963	64,140	64,953	65,179	64,929	65,400	64,776	63,453	63,491	189,987	452,181	642,168
	人件費	30,527	31,961	31,875	32,513	33,763	33,767	34,157	34,326	34,257	34,531	34,161	34,048	34,396	100,043	239,876	339,919
	扶助費	14,501	15,017	14,736	16,206	15,400	16,768	17,322	17,830	18,323	18,420	18,551	18,600	18,647	48,374	127,693	176,067
	公債費	16,731	14,046	13,966	14,165	13,800	13,605	13,474	13,023	12,349	12,449	12,064	10,805	10,448	41,570	84,612	126,182
	投資的経費	4,726	5,268	5,878	6,204	6,494	5,874	931	920	909	898	292	292	84	18,572	4,326	22,898
	現年度事業（事業計画）	3,611	4,187	4,831	5,173	5,483	4,890	0	0	0	0	0	0	0	15,546	0	15,546
	過年度債務負担行為	1,115	1,081	1,047	1,031	1,011	984	931	920	909	898	292	292	84	3,026	4,326	7,352
	その他経費	41,243	42,450	43,017	44,514	41,431	45,694	41,359	41,464	41,693	41,567	41,819	41,980	42,143	131,639	292,025	423,664
	物件費	14,830	15,396	14,710	15,378	14,266	14,796	14,617	14,546	14,589	14,639	14,690	14,741	14,792	44,440	102,614	147,054
	維持補修費	2,878	2,900	3,634	3,407	3,600	3,601	3,606	3,613	3,624	3,637	3,650	3,662	3,675	10,608	25,467	36,075
	補助費等	9,542	9,784	10,221	10,276	8,077	9,725	8,107	8,034	7,936	7,565	7,619	7,679	7,726	28,078	54,666	82,744
	繰出金	11,970	12,714	12,607	13,093	13,346	13,713	13,969	14,373	14,695	14,944	15,255	15,293	15,345	40,152	103,874	144,026
	その他	2,023	1,656	1,845	2,360	2,142	3,859	1,060	898	849	782	605	605	605	8,361	5,404	13,765
	小 計 B	107,728	108,742	109,472	113,602	110,888	115,708	107,243	107,563	107,531	107,865	106,887	105,725	105,718	340,198	748,532	1,088,730
歳入歳出差引 C (A - B)	1,147	1,207	△ 507	△ 5,050	4,431	△ 3,265	3,829	3,230	3,161	2,773	3,938	4,602	4,599	△ 3,884	26,132	22,248	